



つながりやきずなの大切さを学ぶ参加者

## 地域包括ケア講演会 つながりで支え合う

「地域包括ケア住民向け講演会」が1月16日に湯前町保健センターで開かれ、湯前町、多良木町、水上村から住民120人が参加しました。

高齢になっても生き生きと活躍できる地域を目指し、つながりやきずなの大切さを考えてほしいと上球磨地域包括支援センターが主催し、上球磨3町村が後援。老人会や民生児童委員、福祉関係者、住民などが参加しました。

講演は、地域ケアプラン研究所・海の大石逸子代表が、高齢化や介護保険などの社会背景を交え、「買い物は脳トレであり筋トレ」「地域で暮らしている人にしかできない会話が認知症予防」などと楽しい地域づくりのコツを伝えました。

## 湯前小5、6年生が発掘体験 地面に眠るお宝を発見!

湯前小学校(菅原浩子校長)の5、6年生65人が12月20日に下里の御大師堂敷地内で遺跡発掘体験を行いました。

1733年に描かれた球磨絵図に記され、お堂の石碑にも名前が刻まれる、江戸時代の「吉祥院」の痕跡を探ろうと、町が12月17日～22日まで埋蔵文化財の調査を実施。体験は児童たちに町内の文化に興味を持ってほしいと行われました。

児童はスコップを使い、地面をはぐようにして掘り進めました。瓦やお椀の一部と思われる破片を見つけた児童は喜んで友だちや教師に見せていました。瓦のかけらを見つけた迫田和真さん(同校6年=中里2)は「宝物を探しているみたいで楽しかった」と話していました。



宝探しのように真剣に掘り進める児童



同大で行うトレーニング方法を伝授した大学生たち

## 東海大学陸上教室 一流のトレーニングを学ぶ

東海大学陸上競技部中・長距離ブロック(両角速監督)は1月19日に湯前町民グラウンドで陸上教室を開き、中・高校生約50人にトレーニングの方法を教えました。

一流選手とかわることで地元の中高生たちに陸上への意欲を高めてほしいと奥球磨3町村、奥球磨ロードレース実行委員会が主催し、(公財)B & G財団が後援。湯前中をはじめ郡市内の中学校や球磨工業高校、小林高校(宮崎県)の生徒が参加しました。

東海大はことし1月に行われた箱根駅伝で大会新記録を樹立し優勝。昨年は全日本大学で2位、出雲駅伝で3位と学生3大駅伝で好成績を収めた全国屈指の強豪校。小池翔太駅伝コーチをはじめ、森下史崇選手(同大4年=九州学院出身)など九州出身の4選手が参加者に指導しました。

体操を済ませて、同大が行うトレーニングメニューを体験。二人組みでのストレッチや体幹を鍛えるトレーニングなど、効率よく走れる体づくりを目指して、汗を流しました。選手たちは「背筋が曲がりすぎないように」などと一人一人を見てアドバイスしました。

その後、参加者は5つのチームに分かれ、ミニ駅伝としてグラウンドの外周を使ってリレー。質疑応答の時間では「試合前に食べているものは何か」などと参加者が積極的に質問しました。深水帆乃華さん(湯前中1年=瀬戸口)は「ミニ駅伝は今までやったことがなく、大学生と一緒に走ることができて楽しかった」と話していました。終了後はB & G海洋センターのロビーでテーピング教室も開かれました。



強豪選手と一緒にランニング

## 村枝賢一・森真理漫画教室 漫画家の技を伝授

芦北町在住の漫画家、村枝賢一さん(仮面ライダーSPRITSなど)と妻で漫画家の森真理さん(銀のしっぽなど)のまんが教室が1月5日に下染田の空き家で開かれ、子どもから大人まで25人がプロの技を学びました。

町が借り上げた空き家を村枝さんのアトリエとして開放し、デジタル工作や親子料理体験なども開かれてきました。教室には郡市内や熊本市、遠くは東京都から参加がありました。

村枝さんが、キャラクターの顔や体の描き方、森さんが4コマ漫画の描き方を担当。村枝さんは「目の高さで大人と子どもを描き分ける」「前髪が難しいなら目から描く」など一人一人の絵を見ながら優しくアドバイスしていました。



ホワイトボードを使い、顔の描き方を説明する村枝さん

## 野球関係者がグラウンド整備 練習拠点を大切に

町内の野球関係者35人が1月13日に湯前町民グラウンドの整備を行いました。

普段使用しているグラウンドに感謝しようといわれ、湯前球友や郡民体育祭、実年野球チームの20代～60代までが集合。町民グラウンド2面の整備やマウンド作りなどに約3時間汗を流しました。

昨年、西日本大会に県代表として出場した球友をはじめ、郡体チームは県民体育祭で準優勝、実年チームが県代表として九州大会に出場するなど目覚ましい活躍をみせる各チーム。実年チームの川崎菊男監督(64=植木)は「町民グラウンドを練習拠点に、ことしも各年代のチームが活躍することで、湯前の名前を轟かせたい」と話していました。



3時間かけてグラウンドを整備した野球関係者ら